

スタートライン及びリーダーシップ慣行 2.0 2021 年 6 月 1 日施行

**Race to Zero** キャンペーンへの参加に必要な最低基準

**Race to Zero** は、気候行動コミュニティの様々な主要ネットワークやイニシアチブのネットゼロ、総量でのゼロ、または気候変動に向けたコミットメントを統合した、包括的なキャンペーンです。**Race to Zero** に参加するネットワークやイニシアチブは「パートナー」と呼ばれ、これらのネットワークやイニシアチブに参加する企業、都市、州・地域、投資家、及びその他個々の組織は「メンバー」と呼ばれます。

企業、都市、州・地域、投資家、大学、及びその他の目標を設定するメンバーが満たすべき厳格な基準を、パートナーであるネットワークやイニシアチブが、様々な種類の参加者に合わせて定義します。**Race to Zero** のパートナーを構成する個々のネットワークやイニシアチブのウェブサイトより、それぞれがメンバーになるために参加者に適用している基準・要件に関する詳細をご参照ください。一部のネットワークとイニシアチブでは、参加者の一部のみが **Race to Zero** のメンバーとして選ばれることをご了承ください。

UNFCCC に支援されている High-level Climate Champions は、**Race to Zero** キャンペーンで認められているネットワークやイニシアチブが提起するコミットメントが、以下の共通基準を満たすことを要求します：

- ・「スタートライン」基準は、**Race to Zero** 全ての参加者の手続き手順を定義します
- ・「リーダーシップ慣行」は、ネットワークやイニシアチブが、現在最先端のベストプラクティスに最低限到達しなければならない実質的な領域を定義し、リーダーがそれを超えられる方法を示します。

ネットワークとイニシアチブが **Race to Zero** に参加するには、スタートラインとリーダーシップ慣行の両方を満たす必要があります。チャンピオン（訳注：UNFCCC が任命した **Race to Zero** を推進する代表者）は少なくとも年に一回、**Race to Zero** の参加者と科学専門家と相談しながら、これらの基準を見直します。最後の見直しは、2021 年 1 月から 3 月に行われました。**Race to Zero** に参加する際に、ネットワークやイニシアチブの申請書は、オックスフォード大学が議長を務めている専門家相互評価グループによって

審査されます（下記参照）。基準がどのように適用されているのか、詳細は Expert Peer Review Group Interpretation Guide をご参照ください。

Race to Zero の基準と審査手続きは二つの目的を持っています。第一に、パートナーとメンバーのために科学とベストプラクティスに基づいた明確なベンチマークを提示することにより、キャンペーンの信頼性を保証します。第二に、Race to Zero は全ての参加者が強力な目標を設定できるよう支援し、未解決の課題に対する共通のアプローチを開発することを含め、協力して改善することを目指しています。私たちのビジョンは、誰もが参加でき、一緒に勝つことができる「レース」です。

### スタートライン

誓約	組織長レベルで、温暖化を 1.5°C に制限する世界的な取り組みに沿って、できるだけ早く、遅くとも世紀半ばまでに GHG をゼロにすることを誓約します。また、2030 年までに CO2 を世界全体で 50% 削減するために、1.5C の地球温暖化に関する IPCC 特別報告書で特定された公正な割り当て（もしくはそれ以上）に向けた最大限の努力を反映した、今後 10 年間に達成するための中間目標を設定します。
計画	参加してから 12 ヶ月以内に、特に短期・中期的に、暫定誓約及び長期誓約に向けてどのような行動が取られるのかを説明します。
続行	指定された中間目標の達成に沿った、ネットゼロの達成への取り組みを即時に始めます。
公開	少なくとも年一回、中間目標と長期目標達成に向けた進捗及び実行されている行動の公表を約束します。可能な限り、UNFCCC Global Climate Action Portal にデータ連携されるプラットフォームへレポート。

### リーダーシップ慣行

スコープ	<p>対象は全ての温室効果ガス排出量をカバーする必要があり、</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 総排出量に対して重要な位置を占める場合、そしてデータが存在して十分に測定できる場合、企業及び投資家は、スコープ 3 も含めます</li><li>2. 都市や地域は全ての領土排出量を含めます</li></ol> <p>リーダーシップを示す目標については、以下のものも含むことがあります</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 累積排出量（全ての参加者が対象）</li></ol>
------	---

	2. 消費に起因する排出量（都市、州、地域）
吸収（シンク）とクレジット	<p>1. ネットゼロへの移行途中については、排出量の削減を優先し、残余排出は除去することが不可能なものだけに限定する</p> <p>2. ネットゼロへの道筋及びネットゼロ達成後の両方の時点について、吸収（シンク）とクレジットがどのように中和化の主張に使用されるのかを明確にする。残余排出の中和化はネットゼロの達成までには永続的な除去に移行される必要がある。</p> <p>3. 中和化の主張と結びつけるかに関わらず、自然吸収源（シンク）の保護と復元に対してすぐに貢献を始めることを推奨する</p> <p>4. 全てのクレジットが追加性、永続性、算定勘定について安定した結果を達成しており、社会正義を傷つけたり、生物多様性を阻害しないことを保証する。</p>
エンパワーメントと公平性	<p>エンゲージメント、情報共有、資金調達へのアクセス、及び能力構築を通じて、全ての参加者がネットゼロへのグローバルな移行に貢献できるようにする。公平性、特に持続可能な開発目標とパリ協定の第2条と第4条を考慮し、誓約、計画、アクションを作成する。</p>

#### 申し込みプロセスと年次レビュー

Race to Zero キャンペーンのもとのコミットメントは、主要なネットワークやイニシアチブを通じて収集されます。これらが実態と基準を策定する責任がある組織です。例外的に、チャンピオンが個々の参加者の加入を検討することもあります。

チャンピオンが **Race to Zero** に含まれるネットワークやイニシアチブを決定する最終的な責任を持っています。基準が満たされていない証拠があるとチャンピオンがみなす場合を除いて、全てのパートナーのメンバーが **Race to Zero** に含まれます。

## プロセス

- ・ネットワークまたはイニシアチブが申請書を記入します。
- ・専門家相互評価グループが申請書を審査し、**High-level Champions** に推薦します。専門家相互評価グループ利用規約にて詳細をご参照ください。
- ・専門家相互評価グループの推薦に基づき、チャンピオンが加入の最終決定をします。
- ・加入されなかったネットワークやイニシアチブは、その理由の明確な説明と将来の加入のためにどのような手順を踏む必要があるのかを受領します。
- ・進捗の確認や、**Race to Zero** に向けてパートナー及びメンバーがスピードアップするための支援、参加者が継続して基準を満たすことを保証するために、専門家相互評価グループが毎年参加ネットワークやイニシアチブを再評価します。